

😊 数独にチャレンジ! 初級 (用)

4		5			3			
			2		7	1	4	
						8	6	
3						7	5	
		2			4		1	
	1	8	3	5			2	
8		1	4			2		7
	9					5		
5			8	3	2	6	9	1

🌀 難問 🌀 😊

		9						
6		1	7			3	8	
		8	1			7		6
	8	3						
						2	5	
		7		9		1		
	1		9	2			4	
7					8			2
	4		6	1				

数独のルール  
 ① あいているマスに1から9までの数字のどれかを入れます ② タテ列 (9列あります) ヨコ列 (9列あります) 太線で囲まれた3×3のブロック (それぞれ9マスあるブロックが9つあります) のどれにも1から9までの数字が1ずつ入ります。★最初は数字に注目すると入口が見つつけやすいですよ。まずはタテ、ヨコの列で見てください。(レッツ！ナンプレ [www.si-coding.net/](http://www.si-coding.net/))

「お檀家さんが「池にフナがいますよ」とおっしゃっていたのですが「まさか」と信じていませんでした。しかし、真実だったのです。一体なぜ池にフナがいるのか? どこからどうやって来たのか? 謎が深まるばかりです。」



正福寺には100%天然湧水の池があります。今の墓地(納骨供養塔より約五メートル先は天城地区管理墓地)は十五年ほど前に整備したものです。以前は地面がジメジメぐしぐし 夏はヤブ蚊がブンブン。その原因であった水分が今の池の水です。池を造り最初の主は金色の鯉の金ちゃん(健在)、一匹ではかわいそうなので銀色の銀ちゃん(死亡)を放流。そしてお檀家さんのお宅より五匹の錦鯉がお嫁入り。先日、「みんなよ」といごとく」とエサをまくと優雅に金ちゃんを先頭にそばに来てパクパク。次の瞬間、パクッと赤い口の中から目にもとまらぬ速さで黒い口がエサを食べていったのです。いつも境内の整備をお手伝いして下さっている



# 「愛犬ナムの死」

2019年に公表された犬の平均寿命は14.44歳。先日、我が家の愛犬ナムは16歳を迎える前にこの世を去った。家族の一員であったナム。私は生まれて初めて家族の生と死のはざまを目の当たりにした。犬は7歳を過ぎるころから早くもシニアといわれる時期に入る。晩年はエサを食べたり食べなかつたり。亡くなる一か月前、いつもお世話になっているトリマーさんが、「食べそうなものだったら、人間の食べ物でもいいからあげた方がいい。犬が食べることを諦めたら、全く何も食べなくなるから。」というアドバイスを受けて、パンや白米、チキンなど食べられるものは何でもあげた。最後の1週間は、ほとんど食べなくなった。亡くなる3日前、ミルクをつけた指を「おねがい、ナム。少しでもいいから食べてよ・・・おねがい」と口元に近づけたがナムは顔をそむけた。最期は水しか口にせず、そして旅立った。「生き物は食べないと死ぬ」当たり前前のことを愛犬の臨終を通して実感した出来事だった。

「食べることは、生きること」時々耳にする言葉だが、食はいのちの源であり、いのちある食材をいただき私たちは生かされている。「今この三界さんがいは皆これ我が有うなり その中の衆生はことごとくこれ吾わが子なり」と法華経に説かれている。「この世は仏様の世界。この世界の生きとし生けるものは仏様のいのちをいただいている仏様の子ども」ということだ。私も私のいのちをつないでくれているものも、みんな仏様の子どもということだ。『私のいのちは仏様によって生かされている』と心の底から感じた時、自然と手を合わせ「南無妙法蓮華経」と唱えている自分がいた。

## 【数独 答えあわせ】

### ○ 初級

4	8	5	6	1	3	9	7	2
9	3	6	2	8	7	1	4	5
1	2	7	5	4	9	8	6	3
3	4	9	1	2	8	7	5	6
6	5	2	9	7	4	3	1	8
7	1	8	3	5	6	4	2	9
8	6	1	4	9	5	2	3	7
2	9	3	7	6	1	5	8	4
5	7	4	8	3	2	6	9	1

### ○ 難問

3	7	9	8	6	4	5	2	1
6	2	1	7	5	9	3	8	4
4	5	8	1	3	2	7	9	6
5	8	3	2	7	1	4	6	9
1	9	4	3	8	6	2	5	7
2	6	7	4	9	5	1	3	8
8	1	5	9	2	7	6	4	3
7	3	6	5	4	8	9	1	2
9	4	2	6	1	3	8	7	5



1年半前のナムです